



# 樹光

大村病院広報誌  
じゅこう  
2017年10月vol.22

## 「年を重ねると分かること」



大村病院  
理事長  
森村 安史

近年、高齢者の自動車運転事故が増加したことから、高齢者の運転免許証の更新がとて厳しくなってきました。道路交通法も改正され更新時に認知症の疑いがあるとされた場合には医師の診断書を求められるようになりました。また公安委員会では免許の返納を自発的にさせるように指導しています。運転免許証を返納した場合には市町村によっては何か特典を出してくれるところもあるようです。しかし、山間部など高齢者の日常生活に車が不可欠であるといった場合もあります。そのために運転免許証の返納がままならない場合もしばしば

です。他人に迷惑をかけないで、一人で生活するためには、自分一人で買物に出かけるなどの力が必要です。

多くの高齢者はまだまだ自

分では大丈夫であると考えておられます。でも自分自身の身体能力や知的能力と、実際持っている能力の間には誤差が生じてきています。これは自分自身の能力が低下している事を認めたくないといった気持ちもこの原因の一つです。若々しく見られたい、衰えを隠したいという心理も働きます。高齢者にとって十年前はついこの前であるような気持ちになります。

それは、体も十年前と変化していないという誤解にもつながっています。これらのことが原因で実際の能力と自分の想いとこの誤差がどんどん大きくなるのです。

これは残念ながら年を経ると誰にでも起こってきます。少しでもその誤差を小さくし、重大な事故を未然に防ぐために、時々自分の能力を客観的に見直すことが大切です。

ぜひみなさんも自身を振り返るゆとりを持って生活してください。

## 「グループホームこもれび」

グループホームこもれびは、平成12年12月に精神保健福祉法上の生活訓練施設（短期入所事業併設）としてスタートしました。そして、現在は、障害者総合支援法上のグループホームとして運営しています。このような経緯で、グループホームでありながらショートステイが認められていることが、大きな特徴となっています。

当初は、精神科病院から地域移行、一人暮らしをする準備として利用される方がほとんどでしたが、最近では、ショートステイを利用しながら、家族からの自立をめざして入居を検討しておられる方も増えてきています。一方で、65歳以上の方の入居者もおられます。

入居者の方々は、日中は、精神科デイケアや就労支援B型や就労移行支援等の事業所に通われたり、障害者枠での一般就労されている方もおられ、グループホームとしては、休日を利用して料理教室やレクリエーション等も実施しています。

まずは、安心して過ごしていただけるように、そして、それぞれの目標に向けて少しでもお役に立つことが出来ればと思っております。

見学や体験利用をして頂く事も出来ますので、気軽にご連絡頂ければと思います。

## 病棟からこんにちは

東病棟2階は、女性の精神科療養病棟です。

療養病棟とは、急性症状の段階的治療により症状が安定された方や、長期入院による治療・療養が必要な方々が、社会復帰出来るように、日常生活指導や社会技能訓練などを行う病棟です。

当病棟では、現在ラジオ体操やリズム歩行を日課とし、週3回の病棟OTや個々でプログラムされた創作や作業活動が行われます。

また、日常生活面での指導や売店買い物を各担当スタッフで関わっています。

といっても、閉鎖病棟であるため、院内や院外外出を自由に出来ません。日々の過ごし方や楽しみ方が分からない、また楽しめない方々がほとんどなのが現状です。

そこで今、看護の基本である「ベッドサイドへ足を運ぶ」といった本来の精神科看護を展開していかなければならないと、日々切磋琢磨しています。

衣・食・住を中心に自立を目標とし、苦手な部分を共に克服し、その人らしい生活を送ることができるように支援させていただきたいと思っています。

今まで出来なかったことが出来た時の「喜び」や「達成感」を患者様と共有し、レクリエーションの関わりで回復される姿や笑顔に喜びを感じながら、よりよい看護をめざしてスタッフ一丸となって頑張っていきたいと思えます。

東病棟2階看護師長 南中幸子

## 職員紹介

平成二十八年四月より大村病院にお世話になっております、西森臨と申します。

兵庫県川西市出身で、神戸の大学、大阪の大学院にて臨床心理学を学んで参りました。大学院時代は大学病院や精神科病院、精神科の診療所といった医療機関で実習の機会をいただき、大学院修了後からこちらの臨床心理士の仕事をさせて頂いていただいております。まだまだ経験が浅く至らぬ点もありますが、他の臨床心理士や医局の先生方、スタッフの皆様を支えていただきながら、研鑽を積む日々を過ごしております。

患者様とは外来や入院病棟で、主に心理検査を通して関わらせていただいております。心理検査は医師の依頼に基づいて実施され、被験者の特徴や状態をできるだけ客観的な手法によって理解し、得られた情報を今後の治療や支援に役立てるために実施されます。その検査結果を報告書という形で医師にフィードバックするのは当然ですが、患者様との関わる機会も多い看護師や作業療法士等にも分

かりやすく説明することで、チーム全体で患者様とよりよい関係を築くための一助になることを目指しています。  
まだまだ未熟者ですが、精進して参りますので今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

臨床心理科

西森 臨



## 持効性注射剤（L A I）について

統合失調症の薬物治療において、服薬アドヒアランス(患者様の理解、意志決定、治療協力に基づく内服遵守)の維持・向上が非常に大切です。しかし、実際には様々な理由で服薬アドヒアランスが遵守されていないことが多くあります。例えば、単に飲み忘れたり、病識の欠如から内服の必要性を十分に理解できず、内服をしなくなったり、といったことがあげられます。

L A I 製剤は、薬剤が溶出する濃度を調節し、安定した血中濃度が得られるように設計された製剤です。2～4週間に一度投与することで、抗精神病薬を毎日内服する必要がなくなり、服薬中断による再発を回避することができます。

短所としては、注射部位の疼痛、腫脹、硬結などがあげられます。また、速やかに薬剤を体外に排出できないため、副作用が出現した際には遷延しやすいと考えられます。

L A I 導入にあたっては、主治医とよく相談した上で、患者様自身が納得し、最終的に判断をすることが大切です。

医師 秋武 大輔

## 大村クッキング

### 簡単焼きそば

材料：（一人前）

プチトマト 5こ  
ホウレン草 半束～一束  
昆布ポン酢 大さじ1～2  
ごま油 大さじ2  
焼きそばの麺 一人前

※具材は、お好みで、ツナ、彩り野菜など入れてください。

作り方

- 1 プチトマトを軽く洗ってヘタを取っておきます。ホウレン草は3～4cmくらいの長さに切り、洗ってザルに入れます。
- 2 フライパンを熱してごま油を馴染ませたら麺を入れ、熱で少しほぐれてきた時点でホウレン草を全体に被せプチトマトを散らします。
- 3 蓋をして、弱めの中火で3分程蒸し焼きに。ホウレン草がしんなり、プチトマトが汗をかいたら蓋を取り、全体を混ぜながら炒めます。
- 4 プチトマトの皮に亀裂が入ったら昆布ポン酢を回し入れます。全体がからまったら出来上がりです。





## 大村病院基本理念

私たちは

- 1 医療を行うに当たり「ヒポクラテスの誓い」を、行動の倫理的基盤とし、常に自らの行為が「誓い」の精神にかなうように努めます。
- 2 慈愛に満ちた良質な医療を提供するために、専門職業人としての能力を研鑽するように努めます。
- 3 患者さま個人の尊厳に重きをおき、人権に配慮された親切で丁寧な対応をするように努めます。
- 4 医療を通して地域社会に貢献し、人々の健康維持、増進に寄与するように努めます。

## お出かけスポット ～大宮八幡宮～



秋祭り



大宮八幡宮

大宮八幡宮は、応神天皇を御主座に両側八柱の神様、あわせて九柱の神様を御本殿に御祀りしてあります。古くより変わらぬ神事、境内建造物が多くあります。

特に秋祭りは、播州三大祭りのひとつとされ、毎年体育の日の前の土・日曜日に行われます。境内に上がる85段の急階段を1トン以上もある屋台を担ぎ上げて登る姿は壮観で迫力があります。

所在地 兵庫県三木市本町2丁目19-1  
電話 0794-82-0401

樹光第二十二号担当者一同

●編集後記  
黄金色(じゆんごう)に色づく山々を眺めながら樹光第二十二号をお送りさせて頂きます。秋は、病院周辺が一年で最も活気付く季節、祭囃子が早朝から夜遅くまで聞かれ、職員も患者様と一緒に収穫の秋を楽しませて頂いております。

●ご意見・お問合せ  
大村病院広報委員会 ohmura@ohmura-hp.net



### 医療法人樹光会 大村病院

〒673-0404 兵庫県三木市大村200番地  
電話:0794-82-1132 FAX:0794-83-5739  
<http://www.ohmura-hp.net/>

### 関連病院・施設等

#### デイケアセンターみちしば

〒673-0404 兵庫県三木市大村200番地  
電話:0794-82-1132 Fax:0794-83-5739

#### グループホーム・就労継続支援B型 こもれび

〒673-0404 兵庫県三木市大村1074番地190  
電話&Fax:0794-82-2173

#### グループホーム ひかり

〒673-0404 兵庫県三木市大村1074番地223  
電話&Fax:0794-86-0775

#### あぶい 居宅介護支援事業所

#### 訪問看護ステーション あぶい

#### 訪問介護 あぶい

〒673-0404 兵庫県三木市大村200番地  
電話&Fax:0794-83-6624

#### 三木市障害者相談支援センター

〒673-0492 三木市上の丸町10-31  
三木市役所内3階第4相談室  
電話:0794-82-2000

#### 小野市障がい者地域生活・相談支援センター

〒675-1380 小野市王子町801  
福祉総合支援センター内  
電話:0794-63-1000

#### 一般財団法人仁明会 仁明会病院

〒662-0001 兵庫県西宮市甲山町53-20  
電話:0798-71-3001 Fax:0798-72-6004  
<http://www.jinmeikai-hospital.or.jp/>

#### 医療法人財団樹徳会 上ヶ原病院

〒662-0884 兵庫県西宮市上ヶ原十番町1-85  
電話:0798-52-2001 Fax:0798-54-5176  
<http://www.uegahara.net>

### 大村病院広報誌 樹光 (じゆこう)

2017年10月1日 発行 Vol.22  
発行 医療法人樹光会大村病院  
編集・制作 広報委員会